



平成29年4月オープン  
「長野市農業研修センター」(松代町東寺尾)  
中面で、施設の全貌や今後開催予定の講座などを  
紹介しています

## ● ご存じですか？ 農地の手続き

### 農地を相続したときは？

相続等により農地を取得したときは、届出をしてください。

### 家を建てたい・駐車場にしたいときは？

農地を転用する場合は、農業委員会を經由して県知事の許可を受ける必要があります。事前にご相談ください。(他法令との調整が必要となる場合があります)

### 農地を売りたい・買いたいときは？

農地の売り買いや貸し借り等については許可が必要です。  
農地を利用する者(買い手・借り手)について要件が定められておりますので、事前にご相談ください。  
◎ご相談は農業委員会事務局(TEL:026-224-5060)まで



## ● 農業委員会はこんな仕事をしています ~主な仕事~

### 1 農地法などの法律に定められた規定に基づき実施する業務

- 農地法に基づく許可及び県知事への意見書の送付等
- 農地の利用状況調査(農地パトロール)及び遊休農地所有者に対する利用意向調査
- 農地台帳による情報の一元管理

### 2 農地等の利用の最適化の推進に関する業務

- 担い手への農地利用の集積・集約化
- 遊休農地の発生防止・解消
- 新規参入の促進

### 3 その他の業務

- 農業一般に関する調査・情報提供
- 農業者年金の加入推進



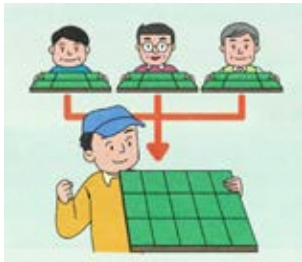
## ● 農地等の利用の最適化とは？

今回から3回に分けてお伝えしていきます。

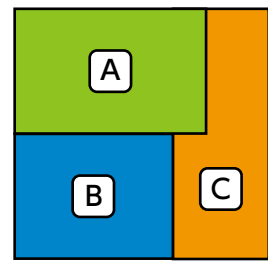
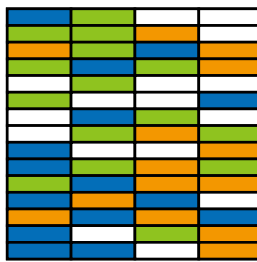
今回のテーマは「担い手への農地利用の集積・集約化」です

今後、高齢農業者のリタイアが見込まれる中、農地の有効活用を図るためには、担い手に「農地を集積」していく必要があります。また、農地が多くの場所に分散していると、ほ場間の移動に費やす時間の増加や農業用機械の効率的な利用の妨げになるなど、生産性が向上しません。このため、担い手農業者の経営面積を拡大する場合には、面としてまとまった形での「農地集約」を進めることが重要です。

農地集積のイメージ



農地集約のイメージ



農業委員会では、農業委員・農地利用最適化推進委員が、長野市農地利用集積円滑化団体（長野市農業公社）・長野県農地中間管理機構（長野県農業開発公社）と連携し、貸出（離農）希望者と担い手農業者のマッチングを行い、「農地利用の集積・集約化」を推進しています。

## ● がんばっている農業者のご紹介！

農業委員会では、委員の研修として毎年市内の篤農家の皆さんを訪問しています。  
今年6月8日（木）に篠ノ井、信更地区の皆さんをお訪ねして、お話を伺いました。



① 丸山孝人さん 種もみ（信更町赤田）  
事前投資を惜しまない大規模な営農スタイル。近年は年に2ヘクタールの勢いで耕作地を増やしています。



② 荒井清さん トマト（篠ノ井塩崎）  
「信州バイオファーム有限会社」代表取締役。バイオテクノロジーを駆使し、意欲的に栽培しています。



③ 清滝秀美さん トマト（篠ノ井杵淵）  
いち早くトマトの水耕栽培を開始。害虫対策には特殊な黄色いライトを導入するなど、日々研究を重ねています。



④ 近藤利之さん トルコギキョウ（篠ノ井東福寺）  
借地での栽培を拡大し、均一高品質の花きの提供に励んでいます。



⑤ 山崎良章さん 桃（篠ノ井小森）  
「篠ノ井流大草仕立て」で低樹高を実現し、高品質の桃を栽培しています。

・訪問したほ場の主な作物を記載

## おすすめの一品

### みょうがの袋焼き

フライパンに油をひかなくても、油あげの油分で上手に焼けますよ。  
ハムとチーズに塩気があるので、そのままでも美味しいですが、生姜じょうゆや辛子じょうゆをつけるとうまい味を楽しめます。 小林 浜子（前農業委員）



材料（4人分）

・油あげ……………4個 ・ハム……………4枚  
・スライスチーズ…4枚 ・みょうが ……6～8個  
・大葉……………4枚 （つまようじ…8本）

作り方

- ①油あげ、ハム、スライスチーズ、大葉は、それぞれ半分に切り、みょうがは千切りにする。
- ②ハムの上にスライスチーズ、大葉を乗せ、さらにみょうがが約1個分を大葉と直角に乗せ、手前から巻く。それを油あげの中に入れ、つまようじで口を閉じる。
- ③フライパンを中火にし、②を両面こんがり焼いて完成。

# 長野市農業研修センターで野菜の栽培技術を学んでみませんか！

今年4月にオープンした長野市農業研修センターでは、新たな担い手育成コース、野菜づくり初・中級コース、企業育成コースの4コースを開講し、75名の受講生と2社の企業の皆様がそれぞれのコースに分かれ、日々野菜の栽培技術を学んでいます。

## 施設



平成30年度の各コースの募集要項につきましては、12月以降に広報ながの等でお知らせする予定です。

その他、特別講座として、親子農業体験講座や農業簿記講座などを開催し、子どもから大人まで多くの市民が参加しています。



## 10月以降の講座のご案内

開催予定日	時間	講座名	内容
H29 10/8 (日)	10:00 ~ 12:00	農業機械操作講座	管理機等小型機械の操作方法と保守管理
10/17 (火)	9:00 ~ 12:00	農業経営管理講座	農業経営の改善に取組もうとする新規又は中堅農業者を対象に、農業経営・生産技術の向上等に関する講座
12/19 (火)	9:00 ~ 12:00	農業の確定申告講座	税理士による農業の青色申告に向けた書類作成の基礎演習
H30 2/13 (火)	13:30 ~ 15:30	野菜づくり講習会	春夏野菜づくりの基礎講座
2/14 (水)	13:30 ~ 15:30	野菜づくり講習会	春夏野菜づくりの基礎講座
2/15 (木)	13:30 ~ 15:30	野菜づくり講習会	春夏野菜づくりの基礎講座
2/20 (火)	9:00 ~ 12:00	商談準備講座	農産物の情報や魅力を買手手に伝えられるよう、商談手順やコツなどを学ぶ講座

※詳細につきましては広報ながの「くらしのチャンネル」でご確認ください。

## 野菜の栽培技術などに関するご相談

当センターでは、野菜の栽培技術を中心に、農業全般に関する相談も受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

相談日は原則、火～土曜日の13:00～17:00までです。

長野市農業研修センター 長野市松代町東寺尾 3245 番地  
電話・FAX 026-278-2620



## おいしいながのガイドブック



長野市は魅力的な農産物の宝庫です。旬なものを新鮮うちに購入することができるお店がたくさんあります。そのお店の情報が詰まったガイドブックを発行します。(29年10月発行予定) 魅力ある食をあらためて味わってみませんか。

ガイドブック配布施設：長野市地産地消協力店※、長野市関連施設、須坂市直売所、飯綱町直売所

※協力店の詳細は長野市地産地消推進協議会ホームページ

(<http://www.oishi-nagano.jp/>) をご覧ください。

右のQRコードからもご覧いただけます。

○お問合せ先

長野市地産地消推進協議会事務局 (農業政策課新たな農業企画室)

TEL: 026-224-5098 FAX: 026-224-5113



## 農道について

農道は農作物の栽培や収穫など、おもに農作業をするための道路です。一般の方の通行はできますが、原則として農業以外の目的で使用することはできません。

幅員 3 m 以上で通り抜けができるなど、一定の基準が満たされているものについて市が農道認定しており、現在は 3,522 路線、総延長約 800km の農道があります。

農道を工事車両等が通行することで本来の目的以外に使用したり、構造物の設置等で占用しようとする場合、掘削などの工事をするときは、それぞれ市の許可が必要となります。

なお、農道敷の草刈りや側溝の清掃など日常管理は、受益者（農作業のために利用されている皆さん等）に実施いただいております。農道を安全に利用いただくため、引き続き日常管理にご協力をお願いします。



農道 更北146号線



農道に関することは農業土木課へ  
お問い合わせください  
電話 026-224-5039  
F A X 026-224-7812

## 野生鳥獣対策の施策メニューの紹介

### <ニホンジカ集中捕獲の取り組み>

いのしか対策課

近年、長野県のニホンジカが従来生息していなかった県北西部にまで分布を広げた結果、長野市内では、毎年 1 千万円程度の深刻な農作物被害が生じています。

また、市内で捕獲されたニホンジカは、平成 17 年度にはわずか 1 頭でしたが、平成 28 年度には 591 頭まで増えた一方で、被害額には減少傾向が見られません。

そこで、平成 27 年度から、狩猟期明けの 2 月中旬から 3 月中旬にかけてニホンジカの捕獲を緊急的に進める「ニホンジカ集中捕獲（巻き狩り）」を、市内各地区の有害鳥獣対策協議会（委員会）で取り組んでいただき、昨年度は 14 地区で実施し 23 頭が捕獲されました。

長野県でも、ニホンジカの激増により自然林の樹皮が食べられて枯死したり、高山帯にまで生息域を広げて高山植物にも大きな影響を受けていることから、適正な生息密度に調整するための捕獲強化に取り組んでいます。

今後も、電気柵等の防除対策や緩衝帯整備による環境対策とともに、駆除・個体数調整の対策を進めます。



ニホンジカ集中捕獲【巻き狩り】の出発式  
(H27 年度 戸隠地区)

## 農業者年金、新規加入者募集中!!

### 要件は次の 3 つだけ

- ① 60 歳未満である
- ② 国民年金第一号被保険者である
- ③ 年間 60 日以上農業に従事している

### 4 大メリット紹介!

- ① 積立方式で安心・安全
- ② 自由に保険料を設定 (月 2 万円～6 万 7 千円)
- ③ 終身年金で 80 歳保証付き
- ④ 税制優遇だから 節税効果が大

◎ご相談は農業委員会事務局 (TEL: 026-224-5060) まで

